



★神戸市立中央体育館20周年記念★

■座談会■

スポーツ都市・ 神戸を めざして

★多くの問題に対処してきた
20年の歩み

行天 中央体育館も、できてはや

20年になるんですよ。当時はまだ文化ホールもなく、いささか寂しくはあったのですが、神戸スポーツの殿堂として多くの国際大会、全国大会が催され、広く市民に親しまれてきたわけです。

その後、文化ホールもでき、もともとあった図書館と共に、神戸駅周辺の文化ゾーンの中心をかたちどってきたといっていると思います。

大熊 今思えば、「多目的ホール」として建てられたために、いろいろな問題が多くありますね。多目的を消化するために、あらゆる設

備を整えようとしたんです。すると、一つの目的のみで利用する場合に、中途半端になってしまうわけです。例えば、当初の音響効果などはものすごく悪かった。この設備の他、度々、改善をはかってきました。ですから、今では一つ一つに100%とまでは言えませんが、70%ぐらいはこなせるようになってはいるはずですよ。

国田 神戸駅前のサンこうベシヨッピンゲセンターも、昨年で10周年を迎えましたが、神戸駅が中央体育館、文化ホール、湊川神社、図書館等の交通基点になっているおかげで、商店街はその橋渡しの役割りを努めさせていたのだと思います。この10年間、中央体育館などと一緒に歩んできたように思えますね。

★自分の体力に合ったスポーツを
松本 私は、中央体育館のスポーツ医事相談担当として、佐藤先生に次いで二代目なんです。昔からスポーツが好きで「私にできることならお手伝いしよう」とはじめたんです。

スポーツスクールへ来られる生徒さんたちを見ていて感じることは、基礎体力のない方が参加しておられるんですね。スポーツをすることは、身体のためにとっても良いことですが、体力には個人差が



行天 博志さん
神戸市立中央体育館館長

大倉山にある神戸市立中央体育館が、今年10月1日で20周年を迎えました。また、'85ユニバーシアード神戸大会も成功のうちに終わり、神戸市は「国際スポーツ都市宣言」をしました。これを機に、市民にスポーツをさらに普及し、スポーツを通じた街づくりについて、日頃から、スポーツに従事しておられる方、また街の活性化に努めておられる方などにお集まりいただき、お話を伺います。

■出席者



大熊 律夫さん
〈神戸市体育協会〉
副会長



生田 綾子さん
〈神戸女子大学〉
デンマーク体操部



表 孟宏さん
〈神戸市立中央体育館〉
スポーツスクール
軟式テニス講師



中島 利香さん
〈神戸女子大学〉
デンマーク体操部



国田 清さん
〈神戸地下街隣〉
サンこうべ事業所所長



松本 瑞生さん
〈神戸市立中央体育館〉
スポーツ医事相談担当

★「神戸市ならではの」体育館に
生田 私たちの神戸女子大学デン
マーク体操部は、現在、部員が175
名います。昨年からは、中央体育館
を利用させていただいています
が、大学で練習するのは違って
広い体育館だと、のびのびと思っ
て存分働けますので、すごく意欲が
湧いてきます。

最近では、他にもスクールが増えて
いるせいもあるが、落ちついてい
ると思えますが、やはり「遊び」
か「スポーツ」か、どちらにして
も、利用の目的をはっきりと決め
ていただきたいと思います。

それから、先程も言いましたよ
うに、サンこうべ・ショッピング
センターで中央体育館での催しや
教室の告知をするなど、市民への
アピールのお手伝いをさせていた
だければ、サンこうべのみならず

あります。グループの中でしよ
うとする場合には特に、「自分の体力
を考えてやりなさい」と言いたい
ですね。そうでないと、却って支
障を来たす原因となるわけです。
最近、テニスなど流行ののつて
スポーツをはじめられる方が多い
ようですが、注意していただきたい
ですね。するならば、正しい指
導者につくこと、そして正しい段
階を経ていくことが事故等を減ら
すためにもなるはずですよ。

表 私は、中央体育館のスポーツ
スクールで、軟式テニスの指導を
はじめて10年になりますが、一時
大変なテニスブームがありました
からね。定員50人に200〜300人の応
募があったりしましてね(笑)。

中島 ジャズ体操を多くとり入れ
ている私たちのデンマーク体操を
していると、スポーツも「ファッ
ション」だと感じられるのは、や
はりファッション都市・神戸なら
では、だと思えます。ですから中
央体育館で踊ることは、とても魅
力的ですよ。

生田 ただ、観客席との間が遠す
ぎるようで、もう少し親近感がほ
しいと思います。それと、その席
数も、もう少し増やしていただい
れば……とも思いますね。

行天 固定席だけでも1、770
席ありますから少ないわけではな
いんですが……

大熊 現在、中央体育館の休みが
週に1回ありますが、やはり、年
中無休にするのが今後の課題とも
言えるでしょうね。さらに、もっ
と朝早くから、夜遅くまで利用で
きるようにもするべきですよ。

国田 週休2日制の企業が今後、
さらに増えるでしょうし、余暇の
利用方法として、スポーツやレジ
ヤーは重要視されてきていますか
らね。都心でのスポーツ施設は大
切ですよ。

祝・神戸市立中央体育館20周年

バンドー化学株式会社

代表取締役会長 榎 並 正 一
代表取締役社長 榎 木 茂 男
代表取締役副社長 峯 部 虎 四 郎
神戸市中央区御幸通6丁目1-12
(三宮ビル東館)
電話(078)232-2923

株式会社 淡 路 屋

取締役社長 寺 本 漣

神戸市中央区相生町3丁目1-1
神戸駅構内
電話(078)351-1682

くつろぎと心のふれあい
トア・ロード

ば っ ぱ コ ー ナ ー

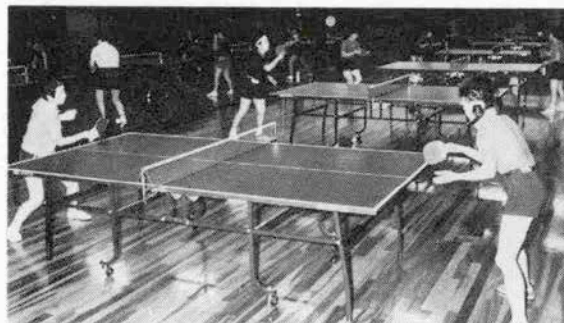
神戸市中央区中山手通3丁目7-23
日本たばこ・神戸営業所
電話(078)391-4184

三 田 国 際 ゴ ル フ ク ラ ブ

理 事 長 片 山 開
キャプテン 榎 本 久
名 誉 書 記 滝 川 博
三 田 市 大 川 瀬 1 1 6 7
電話(07956)8-1371 例

緒 方 耳 鼻 咽 喉 科 医 院

院 長 緒 方 重 郎
神戸市中央区中町通3丁目1-17
電話(078)341-3711



スポーツスクール(卓球)風景



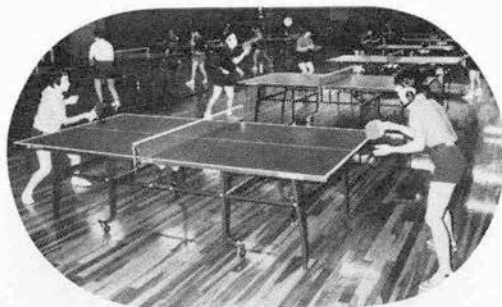
ユニバに来神、バスケット観戦の中央体育館を訪れた、皇太子殿下ご夫妻(写真提供/神戸市広報課)

神戸市民全体の活性化にもつながるのではないかと考えているんですよ…。

表 そもそも中央体育館というのは、国際都市・神戸市の核となる体育館としての役割りと、もう一つ、中央区民のための体育館としての役割りも兼ね備えているんですよ。現在、神戸市は「一区一体育館」を実施していますが、中央体育館で神戸市のイベントを多く利用すると、区民が利用できにくいので、地区体育館としての機能を生かせないわけです。この両立はなかなか難しい点もありますが、私のアイデアなんです、中央体育館主催のイベントを、何か実施してはどうでしょうか。1年に1度、体育の日などに「するものも市民、見るのも市民」という、全て市民参加のイベントを。それと、今の硬いイメージの中央体育館に、親しみやすいニック

ネームをつけてみたらどうでしょうかね。

大熊 親しみやすくするためにもう一つ、「神戸ならでは」というものを神戸市で育てていきたいですね。福岡国際マラソンのようなものを。とにかく地道に、少しずつ前進させていってほしいですね。行天 「国際スポーツ都市」を宣言した神戸市としては、神戸の「トレード・マーク」になるものがほしいですね。宣言の趣旨はユニバーシアード神戸大会を機会に市民のスポーツをさらに活発にし、しかも国際交流も深めようというものですから、積極的にスポーツイベントを誘致するとともに一人でも多くの市民が気軽に参加できる機会をふやしていき、その中から市民の多くの支持を得た「神戸のトレード・マーク」が生まれてくればよいのではないのでしょうか。(フランド・フランドにて)



スポーツしよう！

スポーツスクール 生徒募集！

項目 教室	対象	期 間	曜日・時間・回数	定員・ 受講料
卓球 (中級) (上級)	女 性	1/9～3/27	木(中級) 金(上級) 12回 10:00～12:00	6,000円
母と子 のスポーツ	母親と子供 (3～5歳)	1/8～3/26	水 12回 14:30～16:00	6,000円
軟式 テニス (上級)	女 性	1/8～3/27	水 12回 10:00～12:00	6,000円

●申込〆切 12/10

トレーニング	女 (45歳未満) 性	1/8～3/26	水 12回 10:00～12:00	6,000円
--------	-------------------	----------	-------------------------	--------

●スポーツ医事相談●

スポーツ医学専門医による医事相談(基本検査、精密検査など)を無料で行なっています。気軽にご利用ください。

運動内科(神鋼加古川病院 副院長 松本越生先生)

毎月 第1水曜日 14時～17時

運動外科(金沢三宮病院 副院長 松本瑞生先生)

毎月 第2金曜日 14時～17時

ただし、相談日については変更ことがあります。

なお、相談に際しては、事前にお申し込みください。

神戸市立中央体育館

神戸市中央区楠町4丁目1番1号 〒650 ☎(078)341-7971～7973

心のふれ合う！
楽しいお買物とうまいものの街



神戸高速地下名店街

M **ネトコソベ**

新開地駅タウン→神戸駅タウン

定休日・毎月第3火曜日 TEL (078) 341-3559(事務所)

心ふれあう
湊川ショッピングゾーン



神戸市立中央体育館、文化ホール、大倉山図書館…神戸の文化の中心地。それを結ぶ市営地下鉄と共に、さらにリフレッシュ。カリヨンの塔が時を奏でる湊川公園。ふれあいのあるお買物を、心なごむこの街で…。



湊川トリオ

◎湊川商店街 ●パークタウン ◎湊川プラザ

多目的なシティホテルの機能を持った大型ビジネスホテル!!

エキゾチックな国際都市神戸、
ゆとりをもって——ビッグビジネス



コンベンションホールをはじめ大小(15館)のパーティ会場、会議室、
ビジネス・観光の拠点としてご利用いただけるビッグホテル。

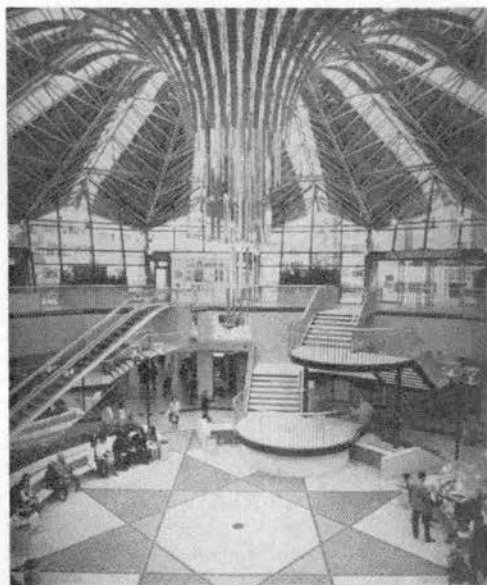
チサンホテル神戸は、国鉄神戸駅の
すぐ前に位置し、どこへ行くにも便
利です。オリエンタルムード一杯の
神戸、ちょっと足をのぼして京阪神
の観光に、ビジネスにあなたの拠点
としてご利用下さい。

チサンホテル神戸

●お問い合わせ、御予約は、

TEL 078(341) 8111

くつろぎのある—— ショッピング・ゾーン



●明るく華やかなカスケードひろば

ショッピング、お食事……人と味と楽しさに
めぐり会える街……サンこうべ
太陽と木のせせらぎにつつまれていると、
ショッピングの楽しさも広がります。

空のある街
サンこうべ

神戸駅前地下街

営業時間 / 午前10時～午後8時・飲食店は午後9時まで

北野は、第二の個性 創造時代を迎えた

嶋田 勝次 △神戸大学工学部助教授

三浦 明定 △有限会社プリンスコート代表

若山 晴洋 △ハローズガーデン有限会社代表

打間奈津子 △ハビロン有限会社副社長

石見 擁一 △鯛バルバスインターナショナル神戸店店長

高橋 洋三 △タカハシパール株式会社副社長

大桃 晃 △株式会社ミキモト輸出・卸営業部長

— 今や「北野」といえば神戸の代名詞です。元来は住宅地域だったのですが、この十年で商業・観光地域として、例の「風見鶏」ブームもあって、町は大きく変わりました。その間には北野商業連合（K.A.M.）も誕生しました。今回は、一つの節目に立って改めて北野界隈のこ

れからを考えてみたいと思います。

全国に先鞭をつけた「北野方式」

嶋田 北野といっても、私は夜しか歩かない（笑）。昼間歩くとき若い女性ばかりで、場違いのような気がしてはすかしいんですよ。これは冗談ですが（笑）。確かに北野は変わりましたね。特にこの十年、観光文化の時代とかわれて来ましたが、それにフィットしてこの界隈が変わって来たのはいと思う。しかし、それに付随して出現した観光ショップなど整理したい面も出て来ましたね。

三浦 北野独自の町づくり、いわば「北野方式」というのがあったと思います。民間主導型というか、特に商店経営者を中心とした若い人が自己表現を北野でやったといえますね。開港以来の歴史の中で、未来を見つめられる町、これが北野だった。若者には仕事のしやすい町であったわけですね。

さらに天然のモールというか、界隈性があつた。そこで生活する人の年代によって町が使い分けられて行くの



三浦 明定さん

嶋田 勝次さん



大桃 晃さん



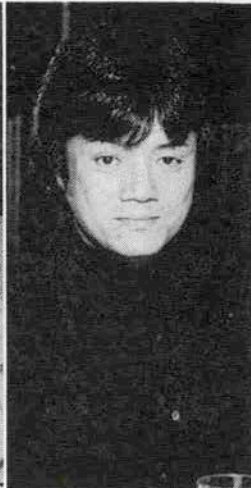
高橋 洋三さん



石見 権一さん



打間奈津子さん



若山 晴洋さん

にうまく適合していたのです。たとえば来訪者のニーズ、商業を営む人のニーズ、それらが「かくし味」でうまくパフォーマンスされていた。それが、今、全国で起っている若い人たちによる新しい町づくりの元だといえますね。

若山 北野には都市のもつ二面性があると思います。その一つは、東京が最たるものですが、無機質な面。群衆の中に逃げ込めば何でも出来るという、いわば匿名性。

もう一つは、ヒューマニティーあふれる一面。最近ではヒューマニティーあふれるといったとらえ方より、無機質、人間の匂いのない都市のとらえ方から都市の創造性を考えるといった面白い方向になって来ています。

これは一般論で、少し書物に影響されているのですが(笑)、北野を考えてみますと、今、「北野方式」という話が出ましたが、民間主導・行政対応、これが神戸らしいところですね。そこで商売をするという直接の利害関係がなくても、いい町をつくらうという、いわばヴィレージュ的な意識があること。これも北野の特性です。若者のイノベーションによる町づくりとしては、確かに全国に先鞭をつけたと思います。

石見 私どもの店が北野にオープンして五年になります初めて神戸へ来たとき、ものすごくロケーションがよかった。これを優先してショップを考えました。神戸のイメージ、北野のイメージを大切にして出店に踏み切りました。私どもは商業に携っていますが、売ればいいというものではないと思います。言ってみれば、眼ではなく心でとらえることが大切ではないか。みやげもの屋はたくさん出来ましたが、それは眼でとらえているだけのことです。とりわけ北野では、心でとらえるのが一番必要だと思います。

高橋 北野町・山本通りには戦前から真珠業者が多く集まっています。現在、一〇〇社以上がこの界限にありますしかし卸・加工が中心ですから一般の方との接点は少なかった。それでも商売には影響がなかったわけですね。ところが北野界限の姿が変わって来ました。そのうち

にこういう場所で商売をしていると、それが有形無形にプラスになっていると認識する業界人が増えて来ました。神戸の真珠を広く知らしめる一方で、自分たちの本拠地をもっと中心に考えようということで、ポートピア'81の年に「パールシティ神戸」運動が業界若手によって始まりました。シンボルマークを各社の表に取り付けたり、イベントをやったり、この五年間やって来ました。真珠そのもののビジュアルというよりも、「真珠の街・神戸」を知らしめることに力を入れて来たわけです。

今年になって、山本通りの東西の道を「パール・ストリート」と名付けようというアイディアが地元から出て来ました。この通りの一本北の東西の道が異人館通りの名で親しまれていますので、今また北野界隈のプラスアルファとしてパール・ストリートを打ち出そうというアイディアなんです。もちろん真珠業界だけがやろうということではない。北野のイメージは、かなりの部分、神戸のイメージとダブっています。だから北野にプラスアルファすることは、神戸全体のイメージを上げることになると思っています。

大桃 そのパール・ストリートの西端に私どもの社があるんです。私道を含め約四〇〇坪あるのですが、卸と輸出だけで販売はしていないので、あまり知られていないと思います。私どもの場合、この地域については、商業地域ということを意識して来なかったということもありますね。観光地であって商業地域という香りはあまりしないようです。

私は三年前に神戸へ来ました。その前、十年前にも二年間いました。この十年間の動きは大変なものです。パール・ストリート運動も大きな動きの一つになると思えますね。ただ元来、観光の匂いの強い地域ですから、パール・ストリートといっても、そういうニュアンスとどうか雰囲気が強いですね。また、その方が不自然ではないと思います。

打間 先ほどから「北野方式」というお話が出ています

が、私にとってのそれは共存共栄です。北野へ出て来たお店が赤字のためどんどん撤退ということになると、これは北野のイメージダウンになります。そういうところをうまくカバーしながら共存共栄でやって行く。そうしないと、こういう地域は長続きしないですね。

もう一つ大切なのは、様々な文化発祥の地としての神戸のよさを採り込みつつ、観光プラス商業の地であることだと思えます。永らく外国人がこの地に住みついて来ました。そういった歴史や文化をアピールしながら商業そのものを伸ばして行く。今、そういう方向へ心を入れ変える時期が来ていると感じています。

「北野発」の情報を発信したい

嶋田 北野界隈の発展過程を考えてみますと、昭和二、三十年代は木造家屋の時代、四十年代になるとマンションと、これは有難くないのですがラブホテルの時代。それが五十年代に入ると、みんなが頑張張り出し、現在のような観光の時代になった。では六十年代はどうするか。私は本物の文化の時代にして欲しいと思います。

三浦 これまでは、「上り」つまり東京発の情報がもてはやされて来ましたが、最近「下り」、地方発の情報の時代へ入って来たといえると思います。北野でもそのへんの位置づけをきちんとやらないといけない。共存共栄も大切ですが、「北野発」ということを考える必要がありますね。言ってみれば、パフォームできるイノベーターが育たないと、北野のホスピタリティーが出て来ないし、北野発の文化になりません。

さらにここに来て北野にもメジャーが進出して来ました。住宅地の中での商業立地という色合いが薄れ、観光ブームプラスメジャーの参入ということになると、当然町は変わって来ます。具体的にモノが建って来るのですから。ここ二年ほどでKAMは、あと二〇〇店ほどを抱え込むことになりました。何しろ新神戸駅前のホテルだけでも、膨大な店が入りますからね。まさに一大商業集積

地となる。これと住宅地とをうまく兼ね合わせて行くことはものすごく難しい。うっかりすると丸で面白くない町になる可能性をはらんでいると思います。

だから今必要なのは、横文字ばかりになりませんが(笑) インキュベーター的に、リフォームできるデベロッパー、要は「楽しくやれる人」ということです。この界限に面白いことを仕掛ける人が根づいて欲しいと思います。経営者一人ひとりが責任をもった仕掛けを考えるべきときですね、今は。

若山 北野発ということですが、今、北野は確かにイメージの発信基地ではあるけれど、決して情報発信基地とは成り得ていないと思います。

一つの問題は、商業と居住性の向上は両立できるかどうかということ。北野の場合、その立地特性からいって、この二つを両立させないと真の発展はないと思う。居住性と、さらに文化性を向上させることが、北野発を生み出すことになると思います。ただ問題は、シャガールの絵をもって来ても、それだけでは文化性の向上にはならないということです。むしろ限界を知るところから文化なりゆとりなりが出て来るのではないのでしょうか。食欲な商業主義ではなく、限界をわきまえた商業を営むことによって居住性、文化性をいけば裏打ちしていく。その一つとして北野界限に根づいている真珠があると思います。観光の一環として、人が流れるから小売りをやるというのではなく、自分自身で人の流れをつくる、マーケットをデザインするというのを真珠業界の人に考えて欲しいですね。

高橋 以前、若山さんと話をしていたときに、KAMと真珠業界とで何か出来ないだろうかという話が出たんです。今、お互いの立場をより知り合うために人的交流からスタートしようとしているところですよ。

実は真珠業界にとって日本は十分なマーケットではなかったわけですよ。世界市場に依存し、いつも外に目が向いていた。それが先ほど言いましたように、神戸がイメ

ージアアップしたら最終利益にもつながるということに気づいて来た。本社機能が神戸にある以上、町づくりという面でも自分たちにとってより快適な場所にしていくために真正面から取り組む。それがパール・シティ神戸の運動であるわけですね。たとえば、自社の社屋をよくすることで町全体をよくすることに協力できると思う。

また、イメージアップのためにショールームをつくる場所が出て来るかも分りません。ただ商業ベースでベイするかどうかは難しいところでしょうね。

大桃 私どもの場合でも、現在の場所ではショールーム的なことは考えられますが、小売りは当面は考えられないだろうと思います。

神戸が真珠の町なら山梨県の甲府は宝石の町だといっていますね。県立宝石専門学校もあり、行政と業界とが一体となつて推進しています。ただ甲府の場合は加工に徹しているようです。一つの提案ですが、神戸に真珠の殿堂といえますか、真珠博物館が欲しいですね。これには行政の方にもご協力いただかないといけないのですが、こういうものがこの界限に出来たら素晴らしいと思っているのです。

北野の個性をいかに磨いて行くか

嶋田 北野界限の特色の一つは、さほど広くなくて地形的に襲というか肌目の細やかさがあることです。だから大きな建物、大きな企業は不似合いです。住居をベースとして、そこに住みながらゆっくりと楽しんで商売をして欲しいなと思っていますが、どうでしょう。

打間 北野界限に来る人は、単に異人館を見るだけでは満足していない。見る時間も少ないですね。だから、たとえばシアターボックスのように文化的なイベントをもつとやっていただきたいですね。やはり人を呼べないと町は栄えません。これからいろいろな仕掛けをやって行かないと北野は淋しくなると思います。この界限には外国人がたくさん住んでいますから、たとえば北野国際

まつりのようなことだけではなく、一緒に何かをやっていく必要があると思います。今や異人館を見せて帰ってもらおうというだけではダメだと思います。

石見 確かに私たちもヨーロッパの洋服を売っているだけではダメだと思いますね。昔の舶来品のイメージだけでやっていては、もうどうにもならないですね。先ほども言いましたが、眼に見えないもの、ハートフルなものこれをわれわれが追求して行かないといけない。洋服を売るだけでは文化ではないわけです。今、舶来品は日常性の中で伸びています。単に高級志向ではなく、その中に日常性のあることを深く考えていきたいですし、日常性において文化というものを考えてみたいと思います。

嶋田 いろいろとお話しを伺っていると、大体昼間の話ですね(笑)。初めに夜の北野しか知らないと言いましたが、今後の問題の一つは、ナイトライフをどう楽しませるかということです。何か楽しい演出が欲しいです。商売は昼間だけで終わるのではなく、本当にイキイキした町は、文字通りの二十四時間都市です。北野でのナイトライフも考えていただきたいですね。

三浦 実は北野の場合、他の新しい動きのある町と比べると緑や道路整備もかなりブアーなんです。地形が面白く、異人館などの文化遺産もありますが、よく見ると街路樹一つにしても無惨なところがある。これらをどう変えていくかも大きな問題です。どうもここにきて行政が手を抜いて来ているようです。今、パール・ストリートなど民間で再び町づくりへの気運が盛り上がっているとき、行政サイドのフォローを考えて欲しいですね。

打間 私たちが頑張ることによって行政が従って来ると思っています。北野によって神戸のイメージが大きく変わってわけですから、そのへんを行政も考えて欲しいですね。北野にはグリーンもトレも駐車場も、まだまだ必要なものがたくさんあります。

若山 北野は観光地として神戸経済へ相当の貢献をしていますし、相応の投資をやっていただきたいですね。

三浦 さらにメインがパール・ストリートなら、この界限にあるいわゆる路地の開発も大切ですね。

このところ小売りには大変化が起っています。つまり今までの店という大いガラズ張りだったのですが、今、クローズインという形の店が流行っている。北野界限でも、住宅環境を保ちながらクローズインの商売をやる。そういう実験的なこともやって欲しいですね。既にある建物を壊してガラズ張りにするより、そのまま活用してビジネスをやる方が楽しいですよ。

打間 風見鶏ブームが起って、もう何年かたちました。そろそろここで風見鶏に変わる何かをつくり、それが神戸のイメージをさらにいい方向へもって行くということを考えないといけないですね。

三浦 まさにスター的なものが必要です。

高橋 真珠業界としても、単にパール・ストリートだけではなく、界限の問題として、これまでの実績の上に立った町づくりを進めていくつもりにしています。

大桃 これはちょっと自社ビジュアルめくので恐縮ですが、明治時代に御木本幸吉翁が神戸へ来たことが今日の真珠の町・神戸の始まりだったわけで、その意味でもオリジナルネイターとして、パール・ストリートづくりへの対応を考えないといけないと思っています。県庁前にも地下鉄の駅がありますから、やがて、県庁前からパール・ストリートを通して、北野へとつづく観光コースができるのではないかと思っています。

嶋田 今日は北野界限を中心とした話ですが、これからの神戸を考えると、空港の問題をはじめ、ハーバーランド、ポートアイランド、六甲アイランドなど大きなプロジェクトがあります。北野は確かに規模としては小さいかも分かりません。しかし、これらと競合しながら北野としての個性をどう磨いて行くか。若い人たちが一生懸命にやっておられますが、住民と商業人が意思を疎通し合って、北野のポテンシャルを上げることによって神戸のポテンシャルが上がることを期待したいですね。

田崎真珠株式会社

取締役社長 田崎 俊作
神戸市中央区港島中町 6-3-2
TEL (078) 302-3321

株式会社ベニヤ

取締役社長 松谷 富士男
神戸市中央区三宮町 1丁目10-1
TEL (078) 332-3155

株式会社南インターナショナル

代表取締役 南 泰吉
神戸市中央区浜辺通 5丁目1-14
神戸商工貿易センタービル1701
TEL (078) 232-1301



キャンペーン「国際文化都市神戸を考える」の
企画は以上3社の提供によるものです。

★大丸神戸店2Fにトータルコーディネート

のサ・ム・プレビュー

最近とみに百貨店の婦人服売場はブティック化の傾向にあるが、大丸神戸店2Fにも、ひとつのブランドにこだわらず、コーディネートを楽しむサロン、サ・ム・プレが誕生した。ハサ・ム・プレはハ私のお気に入りVの意で、感度の高いファス・サン・フアール・マ・ユー、エイドリ、カルバン・クラインに加えて靴、バッグ、アクセサリーまでト



いい女に注目のスペース

タルに揃えることができる。エレガントに、そして自分らしく流行をとり入れることができるセンシティブな女性をイメージにしたショップづくりを目指しているそうだ。

□大丸神戸店ハサ・ム・プレV/電話078-33118121(サ・ム・プレコーナー)

★市野木江充子ニッティングスタジオ、秋冬物展示会開催

10月1日に、KFMファッションショーを

終えたばかりの市野木ニッティングスタジオが、続

いて10月3・4日の

2日間に亘って、田

崎真珠センタ

1街店3Fで

秋冬物展示会を開催した。シックな秋の装いが感じられるニットの数々、カーディガン、コート



作品の前で市野木先生

10月3・4日の2日間に亘って、田崎真珠センタ1街店3Fで秋冬物展示会を開催した。シックな秋の装いが感じられるニットの数々、カーディガン、コート

ジャケット、セーター、ツイードとトータルコーディネートで楽しめる。他、おKFMコレクションも、同時に展示されていた。

「私は、カジノも、同時の中で、最高のオシャレを心がけて行きたいと思っています。ライフワークに直接関係したファッションを常に心がけ、今の時代にあった感覚も取り入れていきたいです」と市野木江充子さん。充実した活躍が期待できそうです。

★イミテーショングリーンをインテリア感覚で楽しんでみよう。

思わず、水をあげなくなるほど、本物そっくりの観葉植物、フォアエバー、グリーンが青屋に上陸。例えば人気のベンジャミンは、葉っぱの部分がポリエステル、幹は本物の幹に防虫加工をして組み立てられている。観葉植物はインテリアとして人気が高いものの、手入れが難しく、枯らしてしまうことも多い。イミテーショングリーンは、アメリカではずいぶん普及しており、日本でも、公共物の玄関や、若い人が集まるカフェバー、ディスコでお目見えしている。価格は本物の約2倍ですが、長い目でみると勿論経済的だろう。



ベンジャミンが人気です

□取り扱い/PADブランドングオフィス/芦屋市光町9-4 アルコーブアッシュ内 TEL0797-2316555

★芦屋にクラフトサロン「花みず木」がオープン

阪急芦屋山側、ライフワークにおける自然とのかわりをテーマにした、クラフトサロン「花みず木」がオープン。つち・きがらす・かね・オリジナリ糸(アルパカ、アンゴラ、モヘア、キャメル、カシミヤ) etc. 主として自然素材による商品がサロン一杯並べられている。生活を楽しむための、絵画、書籍、文具などもあり、貸し出し可能。語らいの場、寛ぎの場として利用できる、小

さなカフェも併設されている。



オーナーの武貞京子さん

人が好きで、自然にこだわったオーナー武貞京子さんは、時に、絵画にと、マルチアイブのアーティストでも

□クラフトサロン「花みず木」/芦屋市東芦屋町9-16 電話(0797)3218405

★トアロードに、シティ感覚のショールーム MONTE OVEST「DEUX」が。

トアロードに登場した、シティ感覚のお洒落なショールーム MONTE OVEST「DEUX」三宮高架下ガラスハウス「NUTSHELL」も同時にリフレッシュオープン。9月20日にオープンしたばかりだが、「DEUX」/「NUTSHELL」も出足は上々。神戸の山西さん姉妹によるオリジナルブランド「MONTE OVEST」は、2年、2店舗を構える、ファッション界における新旗本。東京・名古屋・大阪へも、メーカーとして、着実に商品を拡めているようだ。



シティ感覚の「DEUX」

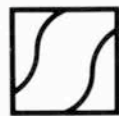
オープンしたばかりのショールーム「DEUX」では、アフタースポーツウェアをはじめ新感覚のシティスポーツウェアを提案。リフレッシュオープンした「NUTSHELL」では、新しく部屋着、インナーウェア、オリジナル生活着を展開していくこととなる。

□「DEUX」/神戸市中央区北長狭通3-11
18(078)33211609
□「NUTSHELL」/神戸市中央区北長狭通2-31-41 電話(078)33214464

'85-'86 WINTER SERIZAWA COLLECTION



指にふれて、肩にはおつて、
イタリア人の美意識に、
あらためて驚かされました。



serizawa
KOBE

■本店 神戸市中央区三宮町3-1-8 TEL.078-331-1695 ■さんプラザ店 ■センタービル店 ■ちか店 ■4ショップ ■メンズセリザワ KOBE・OSAKA・TOKYO・KYOTO・HIMEJI

HERNO

1945年、レインコート専門メーカーとして誕生したヘルノは品の良い正統派ファッションとして定評がある。レディス、メンズ共にトータルファッションが楽しめる。



パレロアイアル

新館5階

L'ESSENCE
サンパレ

GarniVerse
ジャンニベルサード

GUY LAROCHE
キウロウジヤ

XX
マイセン

■心ゆたかに■

正統派の確かさ 着心地の良さ



お母さまが昔からヘルノを受用されているので、その影響を受け、コートやスーツ類は全部ヘルノで揃えているとか。材質が良く、流行に左右されないデザインは、どこへでも安心して着て行けるので、通勤にも会合にも重宝する。「芦屋に祖母がいるので、洋服はほとんどそごう神戸店のパレロアイアルで購入します。気心の知れた信頼できるアドバイザーの方に、母娘共々お世話になっているんですよ」今年からは黒いオーバーコートをぜひ着てみたいとのことだ。

「二十歳のお誕生日にヘルノの真赤なオーバーコートを買ってもらったんです。学生時代から、流行のファッションにはどうも興味が持てず、まともな服ばかり着てました。もちろん今も着れるので随分長持ちし却って経済的かも！」

花沢えりか

〈広告代理店勤務・東京在住〉

極める時代●そごう
贅沢コレクション
〈V〉



コート各 ¥285,000



コート ¥200,000

 SOGO

ROYAL SALON


Valentino
 ヴァレンティノ・ガラバーニ


 GUCCI
MADE IN ITALY
 グッチ


 BOTTEGA VENETA
 ボッテガ・ベネタ


 CÉLINE
 セリーヌ

TRUSSARDI
 トラスアルディ


 FENDI
 フェンディ


 Armani
 アーマニ


 Herno
 ヘルノ

心のエレガンスを味と香りにこめて

■ シェ・ラ・メールにしむら十一月の椅子

美術の秋。開館十五周年を迎えた兵庫県立近代美術館々長の金井元彦・繁子さんご夫妻が、北野坂の「シェ・ラ・メールにしむら」へ。今、「環境としてのイメージ」展が開かれているが、日本の懐石料理のような美しさが楽しい仏蘭西料理に「美味しい・イメージ」とメッセージ。シェフのセンスにも秋のアーティスト感覚が……。

(左より石川シェフ・金井夫人・金井元彦館長・川瀬オーナー)



宮水COFFEEの にしむら珈琲店

- 中山手本店(中山手1丁目) TEL.221-1872 8:30AM-11:00PM
- 北野店(会員制・山本通2の1) TEL.242-2467 10:00AM-11:00PM
- 三宮店(国鉄三宮駅山側グリーンショップビル1F.2F) TEL.241-2777 8:00AM-11:00PM
- センター街店(三宮センター街) TEL.391-0669 10:00AM-10:00PM
- 芦屋店(阪神芦屋駅浜側) TEL.0797-31-0580 8:00AM-11:00PM
- 石屋川店(阪神石屋川駅浜側) TEL.841-0763 8:00AM-10:00PM

レンガ造りの本場フランスレストラン

シェ・ラ・メールにしむら

神戸市中央区山本通2丁目1番20号
PHONE:078-242-2467

にしむら珈琲北野店(会員制) 2階

(レストランは会員以外の方も、ご利用くださいませ)

11:30AM-2:00PM(ランチタイム) 5:00PM-9:30PM(オーダーストップ)
毎月曜定休



男と女の会話が弾む — もうひとつのにしむら



アットホームな
パーティを開かれませんか!
パーティご予約受付中

ALL ROUND CAFE
NISHIMURA

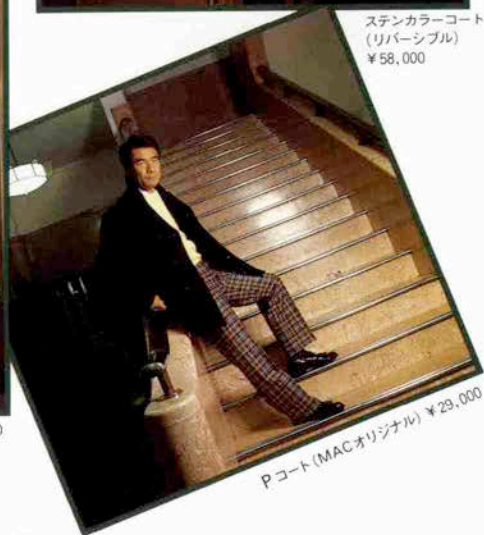
阪急三宮東口山側戎ビルB1 TEL 078-332-5727 10:00AM~1:00 AM



セミステンカラーコート ¥53,000



ステンカラーコート
(リバーシブル)
¥58,000



Pコート(MACオリジナル) ¥29,000



MAC
SINCE 1895 KOBE

本部/中央区三宮町1丁目6-22(ニューセンター7F) (078) 392-1651

三宮本店/三宮センター街 (078) 391-0895
 プレザージュ/トアロード (078) 391-0896
 ドルチェマック/三宮センター街 (078) 332-0141

京都店/藤井大丸2F (075) 211-0857
 姫路店/FESTA 2, 3F (0792) 89-4738
 宝塚店/宝塚南口サンビオラ3F (0797) 71-4830

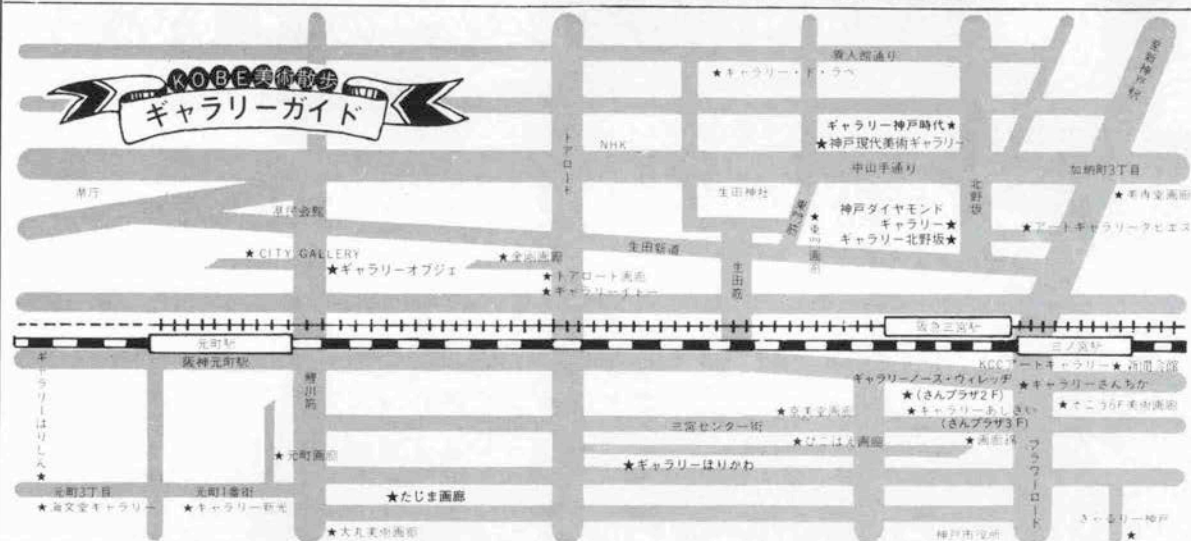
●インテリア感覚で陶皿を楽しむ

六角形のミート皿がベイズリー柄だったり、階円形の銘々皿は水玉模様……と陶芸家というよりは、デザイナーの感覚で作品が並べられた。ギャラリービブレで10月初旬催された船木伸児陶皿展は、一味違った感性が楽しめた。松江に住む陶芸家、船木研児氏の一人息子である伸児氏は昨春武蔵美のテキスタイルを卒業したばかりで作陶歴はまだ一年半。「陶芸はひとつの手段で、インテリアも手がけたいし、30才位迄はいろんなことに挑戦したい。今回のコレクションもインテリアのひとつとして揃えてもらいたい」とデザイナーらしい感想だった。



陶皿展
船木伸児

GALLERY AND
PEOPLE 28



畫廊 蘆 ひばえ
%~3 神戸陶芸会展
5~10 「エト・デ・フィエ」
新作発表会(織物)
éttoffe de fête 絞柄の布
12~17 清涼室 開室記念展
19~24 第37回 日本海事検定
美術部展(洋画・版画)
26~% 第4回 神戸ジュエ
リー展(彫金)
神戸市中央区三宮町1丁目
6-3 (パレックス東隣)
☎(078)391-4137 月曜休

画廊 錦
1~20 常設展
21~26 良知展
(日本画—仏画・
花・風景—)
28~% 萌羊会(油絵)
神戸市中央区三宮町1丁目
5-30 三宮センター街
☎(078)331-1721~3水曜休

ギャラリー
あじさい
1~25 常設展
26~% 菅原流人個展
神戸市中央区三宮町1丁目
8-1-305 さんプラザ3F
☎(078)331-1639-1067

SALON& GALLERY (北野坂)
神戸時代
常設展
('女6人展')
神戸市中央区中山手通1丁目
23-10 モンシャトーコトブキ
ビル1F ☎(078)242-3567
喫茶(昼)土日休・スナック(夜)日曜休

ギャラリー
ノース・ヴィレッチ
現代韓国陶芸家
名品展
人間文化財
海剛・安東五展
神戸市中央区三宮町1丁目
8-1-214 さんプラザ2F
☎(078)331-4478 月曜休



Hyogo Walk

まんが 高橋 孟

「デカンショ」の気風が漂う 丹波篠山の町並みを訪ねて



デカンショ節で有名な篠山は城下町にふさわしく古えのたたずまいを残しています。町の中心にある篠山城跡は現在では石垣とお堀だけです。昔の城主や側近たちの栄華が偲ばれ、感慨深いものがあります。

お城を出て西側に進むと、かつて藩主に仕えた侍たちの居住地であったお徒士町武家屋敷群があります。入母屋造りのカヤぶき屋根の屋敷からは三味線の音と長唄も聞こえて情緒たっぷり。江戸時代にタイムスリップしたようです。

篠山歴史美術館は明治24年に建てられた裁判所を内部改装したもの。城下に伝わる調度品や美術品の数々が展示され、旧法廷もそのままの姿で保存されています。

尊宝寺を経て南下すると東に河原町妻入商家群があります。築城と同時に造られた商店街で、今も間口が狭く奥行きの深い八百屋さんや民芸品などのお店が軒を並べています。商家群の中には丹波古陶館や能楽資料館もあり観光客で賑わっています。これだけの町並が往時のたたずまいそのまま保存されているのはさすが。丹波篠山の「デカンショ気風」と町を大切に思う町民の心が随所に感じられ、すがすがしい思いのする町です。

■交通

国鉄福知山線「篠山口」下車・バス乗り換え「神姫バス」
三宮 から1時間30分

■問い合わせ

篠山地方観光協会
☎(07955)21111(代)



ジグソー
祭りに
来てね

毎月
8月18
日です

大きな栗木
の木があった
さすが栗の
本場だよ

大正時代の町
役場だ
町長さんが人
車で来そう
な気がした

昔の裁判
所跡で
お祭り
の思い出

武家屋敷の
町を歩くと
おもしろい
出てきそう
な気がした

丹波古陶館
百畳一
しやす
安い...

女性も
奥方に
見えたよ

篠山城跡
がここは
花の
宴も催し
たんたろ
なア...

野草まで
しがほせ
る

おみやげは
栗に松茸
里山銘菓

栗め
もつた

ジグソー
のしおり
もつた

チョリマゲ
のしおり
もつた

ハハハ

栗
栗

町が
清潔だ

お食
い